

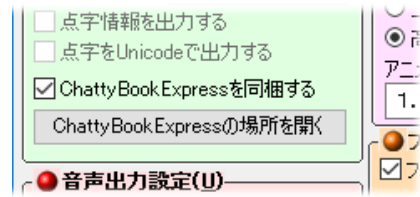
# ChattyInfty3 Ver3.08 修正項目

2016/10/11

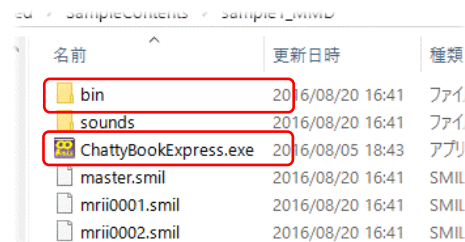
## 1. ChattyBookExpress 同梱機能(AITalk 版/SAPI5 日本語版)

DAISY2.02での出力にChattyBookExpress同梱する機能を追加しました。

DAISY出力の「詳細設定」→「全般設定」グループから有効/無効の設定変更が可能です。(初期値は有効です)



設定を有効にすると、DAISY2.02出力結果のフォルダに”ChattyBookExpress.exe”と”bin”フォルダをコピーします。



## 2. 視覚障害ユーザー向け機能強化

「読み上げ機能」メニューに読み上げサポート機能を追加しました。

※この機能はプラグイン機能でしたが標準装備しました。

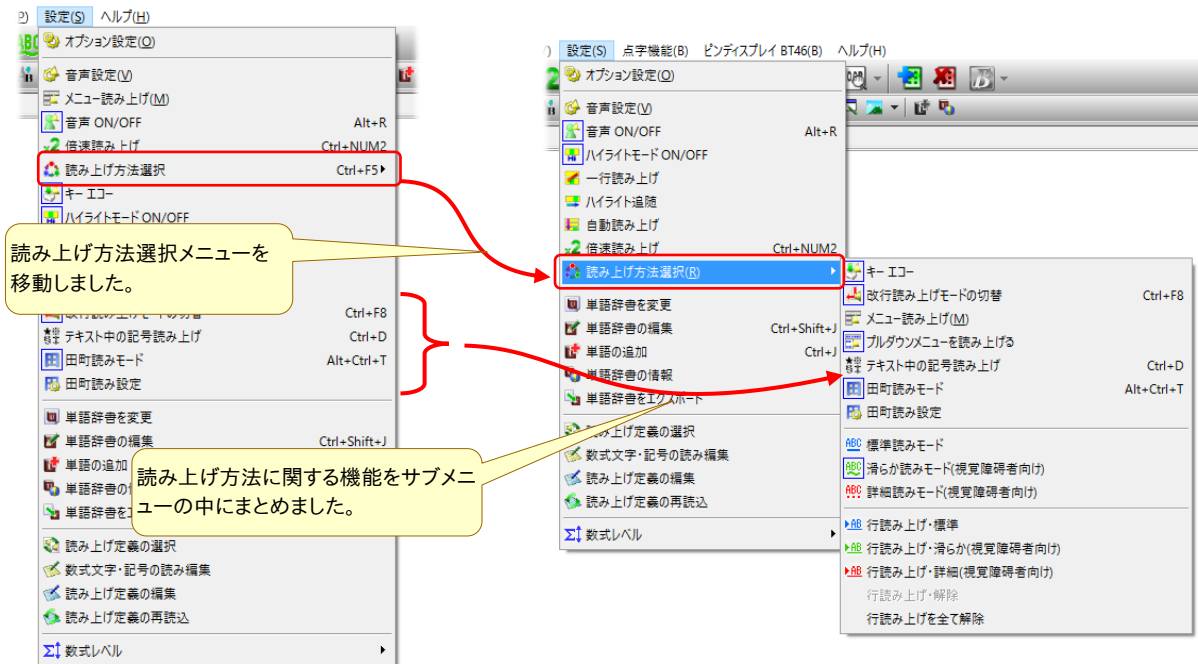
■読み上げ機能のコマンドは下記のとおりです。

アイコン	ラベル	機能	ショートカット
	選択範囲	選択中の範囲を読み上げます。	Ctrl+5
	カーソル位置から後	カーソル位置から後方の行を読み上げます。	Ctrl+6
	現在の行	カーソル位置の行(折り返し位置まで)を読み上げます。	Ctrl+7
	現在の段落	カーソル位置の段落を読み上げます。	Ctrl+8
	セクション全体	表示中のセクション全体を読み上げます。	Ctrl+9
	セクションタイトル	表示中のセクションのタイトルを読み上げます。	Ctrl+3
	カーソルの文字	カーソル位置の文字の詳細を読み上げます。	Alt+Ctrl+H Ctrl+4
	カーソルの位置	カーソル位置の行列情報を読み上げます。	Ctrl+F1

上記の機能は音声による読み上げのみで、編集画面のハイライトは起こりません。

### 3. 設定メニューの構成変更

設定メニューの中の読み上げ方法に関するメニューを「読み上げ方法の選択」サブメニューの中に統合しました。



※読み上げ方法選択のサブメニューは、[Alt]+[S]→[R]キー操作で開くことができます。

### 4. テキストの正規表現置換機能(AltTalk 版のみ)

コンテンツのURLやメールアドレスの読み上げをプログラム側で処理して的確な読み上げに置換する機能を追加しました。

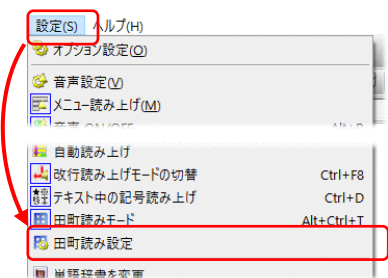
【例】abc@mail.net →「a b c アットマーク m a i l ドット c o m」

英字数字の間にスペースを挿入し、「@」や「.」などを記号の読みを置き換えます。

また「テキスト中の記号読み上げ」機能を追加しました。(設定メニュー内)  
括弧類などの通常は読み上げない記号類を読み上げることが出来ます。  
※この機能は初期値はONです。

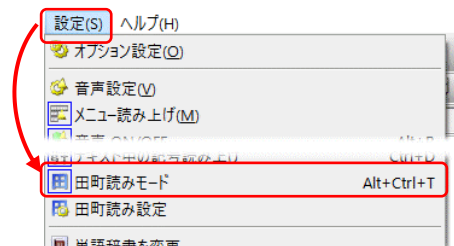
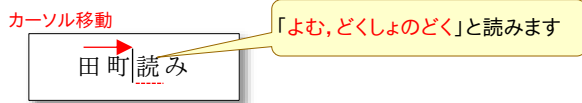
例、「【1】」→「黒カッコ 1 黒カッコ閉じ」

※この読み上げ方法は、編集画面上のみ対応しています。DAISY/EPUB出力では通常の読み上げとなります。

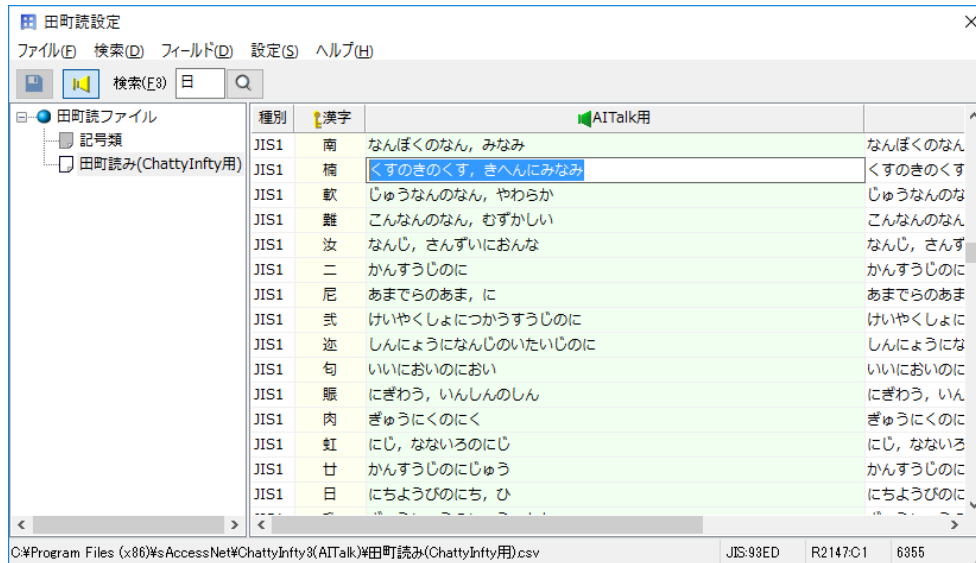


### 5. 田町読みサポート


田町読みモードをONにするにより、編集画面でのカーソルの左右キーによる移動や「Alt+Ctrl+H」でのカーソル文字読み上げで、漢字の詳細を読み上げます。※初期値はONです。



「田町読み設定」メニューから読み上げ設定をカスタマイズすることも出来ます。



設定の編集方法

1. 画面左の「田町読みファイル」ツリーから「田町読み(ChattyInfty用)」を選択します。
2. 画面右の一覧から変更対象の文字(漢字)を選択して、印の欄をダブルクリックするかスペース或いはF2キーでへ設定内容を編集できます。
3. 設定変更が済んだら、保存ボタン(ファイルメニューの保存)をクリックしてから、設定画面を閉じます。

※ 記号類のCSVファイルは無効になっています。記号類を選択してコンテキストメニューから「このファイルを有効にする」を選択すると記号類も有効になります。ただし未定義の箇所が多いため任意に設定する必要があります。

## 6. AITalk 版 SAPI 音声(英語話者)のエラー情報表示

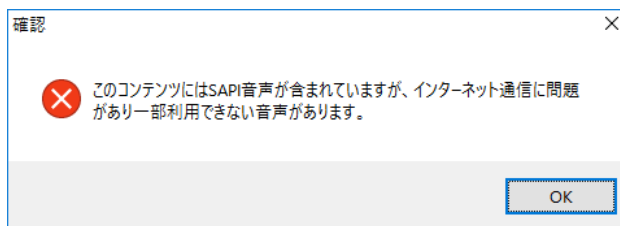
AITalk版でSAPI音声(英語話者)を使用する場合は、インターネット通信によりSAPI音声を利用しますが、インターネットに接続されていない場合や、SAPI音声サーバー側の障害が発生した場合はSAPI音声を利用できません。

最新版ではこういった障害発生の場合にエラー情報やメッセージを表示します。

障害発生の場合は、話者設定の一覧メニューに「SAPI音声サーバーエラー1」や「SAPI音声サーバーエラー2」が表示されます。



SAPI音声の設定されているIMLXファイルを開いた場合は、下記のようなメッセージが表示されます。



### 対応方法

障害が発生した場合は、インターネットへの接続を確認(ブラウザで Web サイトを表示してみる等)し、接続に問題ない場合は、しばらく時間を置いて再度試してください。

数時間経っても障害が改善しない場合はサクセスネットのサポートにメールを送ってください。

## 7. ショートカットキーの無効化設定

PC-Talkerなどのスクリーンリーダーを利用する際に、スクリーンリーダーのショートカットキーとChattyInfty3のショートカットキーが重複してしまい、スクリーンリーダー側の機能が利用できない場合があります。

最新版では、ChattyInfty3のプログラムのあり場所に下記の方法で設定ファイルを置くことにより、ChattyInfty3のショートカットキーを無効化することが出来ます。

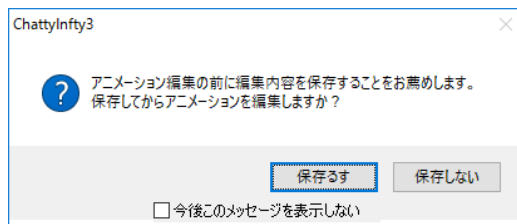
1. ChattyInfty3(AITalk版)のヘルプメニューからショートカット一覧を選択します。
2. 表示されるショートカット一覧画面で「ファイル」メニューからCSV/HTMLファイル出力を選択します。
3. ファイルを保存するフォルダを任意に変更して、ファイル名の欄に「ShortcutSettings.csv」と入力して「保存」ボタンをクリックします。  
※ CSVは一覧画面のリストと同じ順番で保存されます。 表示や保存の順番はリストの各項目(ヘッダー)をクリックするかソートメニューを使って変更することが出来ます。
4. 保存した「ShortcutSettings.csv」をEXCELやテキストエディタで開き各操作項目の先頭にある1を0に変更すれば、その項目のキー操作を無効化することが出来ます。
5. ShortcutSettings.csvをChattyInfty3の実行フォルダにコピーして ChattyInfty3を起動し直すと設定した内容が反映されます。  
※ ディスクトップのChattyInfty3のアイコンを右クリックして「ファイルの場所を開く」を選択すると簡単に実行フォルダを開くことが出来ます。

※3の操作で保存先を実行フォルダにしておけば、5の操作は必要ありません。

※この設定方法は、ショートカットキーを無効にするだけで、別のキー割当に変更することは出来ません。

## 8. 不具合等の対応

1. DAISY出力をAMISやChattyBooksで表示下場合に、スペースに下線を引いた箇所が短くなってしまいう現象に対応しました。
2. アニメーション編集時にエラー発生する可能性があるプログラムを修正しました。  
また、アニメーション編集前にコンテンツ(IMLX)を保存する旨のメッセージを表示するようにしました。



「今後このメッセージを表示しない」にチェックを付けて「保存する」を実行すると、それ以降メッセージは表示されなくなり、コンテンツは自動保存されます。

3. 画像やアニメーションの読みに、ポーズ記号が約150箇所以上ある場合にAITalk版ではエラーが発生するため、150を超えるポーズ記号がある場合に警告メッセージを表示するようにしました。  
※アニメーションはフレーム(コマ)単位の読み設定に対するポーズの数です。  
※アニメーション全体でポーズが150を超える場合は問題ありません。
4. アニメーションの前にスペースがある場合に、正しくDAISY変換出来ない現象を修正しました。
5. DAISY変換時のルビ文字のサイズを50%から60%に変更しました。  
(漢字の文字サイズに対して60%の文字サイズになります。)
6. DAISY出力時にの記号が左寄りになってしまう現象を修正しました。
7. O'(オーダッシュ)などのダッシュを含む数式の発音を調整しました。